

## インタラクティブアート ～『かわいい』が開く！想像力との会話～

実施日：平成30年2月19日～3月2日 於：ウクライナ, スウェーデン, セルビア

### ■派遣専門家



金澤 麻由子

映像アニメーション・絵本作家

京都嵯峨芸術大学を経て、2015年春から神戸芸術工科大学 映像表現学科に所属。日本人の自然観を、温かみのある手書き絵画と、映像アニメーションや先端IT技術を用いた体験型アート等で表現。作品に『ぼくばぐ』『てんからのおくりもの』等。国内外で個展を開催し、映像音楽を用いた読み聞かせ会も実施。観客に癒やしを与えることができる安らぎを基調とした心温まる作品を、様々な方法（絵画、絵本、アニメーション、インタラクティブアート\*）で制作されています。

\*観客が参加することで完成する芸術作品

### ■事業概要

#### ●ウクライナ



UATVによる取材



キエフ工科大学での講演

#### ●スウェーデン



王立工科大学での講演



王立工科大学での展示会

#### ●セルビア



ベオグラード第八高等学校での講演



ベオグラード第八高等学校での  
質疑応答

### ■実施結果

映像アニメーション・絵本作家の金澤さんが、ウクライナ、スウェーデン、セルビアを訪問し、講演と展示・ワークショップを行いました。金澤さんが手掛けてきたインタラクティブ・アートや絵本等の作品紹介を通して、用いられている先進的なIT技術と、「かわいい」という小さくはかなげなものを守りたい日本独自のニュアンスを生み出した日本人の自然観や精神について講演。また、参加者が絵の中の風景に映り込み、動くことで変化する映像を体験できる作品を展示、さらにワークショップでは、動きと静止の違いを書き分けて動かすことで表現する手作りのアニメーションを制作、また読み聞かせを通じて参加者と交流しました。現地芸術関係者との意見交換では今後の情報交換や将来のイベント開催要望が挙がった他、現地メディアからの取材も受け、事業についてウクライナ語有力日刊紙「デーニ紙」等現地紙やインターネットメディアで取り上げられ、ウクライナ公共放送「UATV」でテレビ報道もされました。